TOYOINKSC

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名　東洋インキSCホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　4634　URL　http://schd.toyoinkgroup.com
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 北川　克己
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務担当　(氏名) 青山　裕也　TEL 03-3272-5731

四半期報告書提出予定日　平成25年8月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	64,485	6.9	5,082	29.5	5,669	38.4	3,705	88.0
25年3月期第1四半期	60,320	△1.5	3,925	△9.0	4,096	△11.6	1,971	△27.8

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　11,307百万円　(215.5%)　25年3月期第1四半期　3,583百万円　(△4.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	12.42	―
25年3月期第1四半期	6.61	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	314,134	170,825	52.8
25年3月期	299,571	161,322	52.4

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　165,886百万円　25年3月期　156,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	6.00	―	6.00	12.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		6.00	―	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	130,000	5.3	9,500	18.3	9,500	19.7	5,000	26.5	16.76
通期	270,000	8.6	20,000	14.0	20,000	8.3	10,000	14.8	33.51

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
② ①以外の会計方針の変更	: 無
③ 会計上の見積りの変更	: 無
④ 修正再表示	: 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	303,108,724 株	25年3月期	303,108,724 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	4,732,644 株	25年3月期	4,727,008 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	298,377,766 株	25年3月期1Q	298,390,225 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記に記載した予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

2 決算補足説明資料は平成25年8月9日(金)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… ２
（１）経営成績に関する説明 …… ２
（２）財政状態に関する説明 …… ３
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… ３
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… ３
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… ３
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… ３
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… ３
３．四半期連結財務諸表 …… ４
（１）四半期連結貸借対照表 …… ４
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… ６
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… ６
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… ７
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… ８
（継続企業の前提に関する注記） …… ８
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… ８
（セグメント情報等） …… ８

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間における経済状況は、米国では緩やかな回復が進んでいる一方、欧州は財政危機リスクが改善されず低調が続いており、これらを市場とする中国やインドなどの新興国も景気が伸び悩んできました。また我が国でも、企業収益は改善傾向にあるものの、個人消費は伸び悩んでおり、先行き不透明な状況が続いております。

当企業グループの事業環境におきましても、需要は回復傾向にあるものの、円安に伴う原材料価格の上昇が続いているなか、高機能製品の拡販やコストダウンにより収益の向上を図ってまいりました。

この結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は644億85百万円（前年同期比6.9％増）と増収になりましたうえ、営業利益は50億82百万円（前年同期比29.5％増）、経常利益は56億69百万円（前年同期比38.4％増）、四半期純利益は37億５百万円（前年同期比88.0％増）と、それぞれ増益になりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① 印刷・情報関連事業

オフセットインキは、国内では、デジタル化に伴う構造的不況に加え、景気回復の遅れによる需要の伸び悩みが続きましたが、高感度UVインキやタッチパネル用ハードコート剤などの高機能製品の拡販が進みました。

海外では、中国での需要の伸びが鈍ってきたものの、ボリュームゾーンへの供給能力の強化を図ってきた東南アジアやインドが伸長しましたうえ、欧米での高感度UVインキの拡販も進みました。また本年４月には、ヨーロッパを中心に活動しているUVインキメーカーARETSグループの株式を取得しました。

グラフィックアーツ関連機器及び材料は、国内オフセット印刷市場の設備投資需要がやや回復し、印刷機械や新しく開発した紙面検査装置などの拡販が進みました。

これらの結果、当事業全体の売上高は185億11百万円（前年同期比3.4％増）、営業利益は９億61百万円（前年同期比232.7％増）と、増収増益になりました。

② パッケージ関連事業

グラビアインキは、国内では出版用の減少傾向が続きましたうえ、主力の包装用も消費の低迷や、プライベートブランド浸透による包装形態の簡素化などにより、売上の伸び悩みが続きました。また原材料価格が大幅に高騰しましたため、販売価格の改定を進めているものの、営業利益でも厳しい状況が続きました。

一方、グラビア印刷用シリンダー製版事業は前年同期より伸長しましたうえ、グラビア関連機器の販売も進みました。

海外では、中国や東南アジアで包装用の環境対応インキの拡販が進みましたうえ、新設したインドのグラビアインキ工場の本格稼動も進みました。さらには、北米の建装材用インキも好調が続きました。

これらの結果、当事業全体の売上高は147億14百万円（前年同期比9.1％増）と増収になりましたが、営業利益は４億48百万円（前年同期比4.1％減）と、減益に終わりました。

③ ポリマー・塗加工関連事業

缶用塗料（フィニッシェス）は、国内ではコンビニコーヒーの普及などにより、需要がさらに減少しましたが、東南アジアや中国では食品缶を中心に堅調に推移しました。また樹脂は、前期の原料メーカーの事故の影響が続き低調に推移しました。

接着剤は、国内での包装用の拡販が進みましたが、太陽電池用の需要回復が大幅に遅れましたため、売上が伸び悩みました。また原材料価格の高騰もあり、販売価格の改定を進めているものの、営業利益でも厳しい状況が続きました。さらに粘着剤も、需要が伸び悩みましたうえ、前期の原料メーカーの事故の影響が続き低調に推移しました。一方、塗工材料は、スマートフォン用電磁波シールドフィルムを始めとするエレクトロニクス関連、広告サイン用とも、引き続き好調に推移しました。

これらの結果、当事業全体の売上高は134億38百万円（前年同期比3.3％増）と増収になりましたが、営業利益は10億46百万円（前年同期比8.2％減）と減益に終わりました。

④ 色材・機能材関連事業

汎用顔料は、国内では印刷インキ用を始めとして需要の低調が続きましたが、中国や東南アジアでの拡販は進みました。

プラスチック用着色剤は、国内では住宅関連や土木関連需要が活況なうえ、容器用も堅調に推移しました。また原材料価格の高騰に伴い、販売価格の改定も進めました。中国や東南アジア、北米では、自動車関連を中心に堅調に推移しました。

高機能顔料や液晶ディスプレイカラーフィルター用材料は、テレビ需要がやや回復したうえ、タブレット端末やスマートフォンの伸長が続きましたため、国内や台湾での販売は回復、韓国や中国での好調も続きました。

これらの結果、当事業全体の売上高は180億86百万円（前年同期比12.0％増）、営業利益は23億29百万円（前年同期比33.5％増）と、増収増益になりました。

（２）財政状態に関する説明

総資産の四半期末残高は3,141億34百万円で、期首残高より145億62百万円増加しました。負債の四半期末残高は1,433億８百万円で、期首残高より50億59百万円増加しました。純資産の四半期末残高は1,708億25百万円で、期首残高より95億３百万円増加しました。

当第１四半期連結会計期間末日の為替レートが前連結会計年度末日の為替レートに比べ、円安に振れた為、海外のグループ会社で保有する、資産、負債及び為替換算調整勘定がそれぞれ増加しました。また、買収したARETSグループが連結子会社となりましたため、無形固定資産を含め、各資産及び負債が増加しました。さらに、国内グループ会社では、国内株式市場の株価が回復し、投資有価証券とその他有価証券評価差額金が増加しました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第１四半期におきましては、国内外で需要が低調でした前年同期に比べますと増収増益になりましたが、概ね期初の予想どおりに推移しております。それゆえ、平成26年３月期の第２四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成25年５月14日に発表した予想数値に変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,996	29,210
受取手形及び売掛金	82,733	86,471
有価証券	2,278	1,787
商品及び製品	23,683	25,533
仕掛品	1,158	1,273
原材料及び貯蔵品	12,676	13,513
繰延税金資産	2,646	2,850
その他	3,379	4,052
貸倒引当金	△590	△783
流動資産合計	161,963	163,909
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	82,735	85,157
減価償却累計額	△50,666	△51,861
建物及び構築物（純額）	32,069	33,296
機械装置及び運搬具	132,288	135,977
減価償却累計額	△112,782	△115,901
機械装置及び運搬具（純額）	19,506	20,076
工具、器具及び備品	20,857	21,474
減価償却累計額	△18,157	△18,615
工具、器具及び備品（純額）	2,699	2,859
土地	28,043	28,645
リース資産	259	283
減価償却累計額	△117	△133
リース資産（純額）	141	149
建設仮勘定	4,663	5,329
有形固定資産合計	87,124	90,355
無形固定資産		
のれん	459	4,156
その他	276	297
無形固定資産合計	736	4,453
投資その他の資産		
投資有価証券	35,816	41,541
繰延税金資産	1,053	971
その他	13,432	13,483
貸倒引当金	△554	△580
投資その他の資産合計	49,747	55,416
固定資産合計	137,608	150,225
資産合計	299,571	314,134

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,585	46,373
短期借入金	34,822	35,154
未払法人税等	4,371	1,679
その他	15,220	17,740
流動負債合計	98,000	100,948
固定負債		
長期借入金	35,383	35,402
繰延税金負債	1,481	3,381
退職給付引当金	1,432	1,426
環境対策引当金	306	305
資産除去債務	32	32
その他	1,611	1,811
固定負債合計	40,248	42,360
負債合計	138,249	143,308
純資産の部		
株主資本		
資本金	31,733	31,733
資本剰余金	32,920	32,920
利益剰余金	100,540	102,455
自己株式	△1,732	△1,735
株主資本合計	163,461	165,374
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1	3,208
為替換算調整勘定	△6,623	△2,695
その他の包括利益累計額合計	△6,625	512
少数株主持分	4,487	4,939
純資産合計	161,322	170,825
負債純資産合計	299,571	314,134

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
売上高	60,320	64,485
売上原価	46,108	49,126
売上総利益	14,212	15,358
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,458	1,468
給料及び手当	2,503	2,558
賞与	583	618
福利厚生費	650	662
減価償却費	249	244
研究開発費	736	759
その他	4,105	3,965
販売費及び一般管理費合計	10,286	10,276
営業利益	3,925	5,082
営業外収益		
受取利息	24	31
受取配当金	309	317
為替差益	－	273
持分法による投資利益	25	－
その他	172	225
営業外収益合計	531	847
営業外費用		
支払利息	239	195
為替差損	50	－
持分法による投資損失	－	13
その他	70	50
営業外費用合計	360	259
経常利益	4,096	5,669
特別利益		
固定資産売却益	7	3
特別利益合計	7	3
特別損失		
固定資産除売却損	48	60
投資有価証券評価損	362	－
その他	－	0
特別損失合計	410	60
税金等調整前四半期純利益	3,692	5,612
法人税、住民税及び事業税	1,086	1,923
法人税等調整額	580	△95
法人税等合計	1,667	1,828
少数株主損益調整前四半期純利益	2,025	3,784
少数株主利益	53	78
四半期純利益	1,971	3,705

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	2,025	3,784
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,466	3,211
為替換算調整勘定	2,918	4,058
持分法適用会社に対する持分相当額	107	253
その他の包括利益合計	1,558	7,523
四半期包括利益	3,583	11,307
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,302	10,843
少数株主に係る四半期包括利益	281	463

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ 前第１四半期連結累計期間（自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他（注１）	合計	調整額（注２）	四半期連結損益計算書計上額（注３）
	印刷・情報関連事業	パッケージ関連事業	ポリマー・塗加工関連事業	色材・機能材関連事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	17,817	13,310	12,642	15,458	59,229	1,091	60,320	－	60,320
セグメント間の内部売上高又は振替高	77	177	371	688	1,315	410	1,725	△1,725	－
計	17,895	13,488	13,013	16,147	60,544	1,501	62,046	△1,725	60,320
セグメント利益	288	467	1,140	1,745	3,642	242	3,884	40	3,925

（注）１ 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、役務提供等を含んでおります。

２ セグメント利益の調整額40百万円は、セグメント間取引消去等であります。

３ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第１四半期連結累計期間（自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他（注１）	合計	調整額（注２）	四半期連結損益計算書計上額（注３）
	印刷・情報関連事業	パッケージ関連事業	ポリマー・塗加工関連事業	色材・機能材関連事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	18,411	14,567	13,048	17,396	63,423	1,061	64,485	－	64,485
セグメント間の内部売上高又は振替高	100	146	390	690	1,327	407	1,734	△1,734	－
計	18,511	14,714	13,438	18,086	64,750	1,468	66,219	△1,734	64,485
セグメント利益	961	448	1,046	2,329	4,786	281	5,067	14	5,082

（注）１ 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、役務提供等を含んでおります。

２ セグメント利益の調整額14百万円は、セグメント間取引消去等であります。

３ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。